

# ZZR1100(D型)マッスルラインハーフカウル 取り扱い説明書

PARTS-NO.039200-WG (PAGE 1/2)

## 取付け・取り扱い前に必ずお読み下さい。

ボッシュフェイス製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。  
ボッシュフェイス製品はすべて以下のことを前提といたしております。  
ご熟読の上、ご理解頂きますよう御願い致します。

1. 取付けは車両本体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックによって行われていること。
2. 商品は目的に合った正しい取付け、取り扱いが行われていること。
3. 道路交通法を遵守すること。
4. 運行前点検及び保守整備を必ず行うこと。  
振動によりボルト・ナットが緩む可能性があります。走行前は必ず各部の締め具合を確認してください
5. 組み立てミス等によるパーツ、その関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

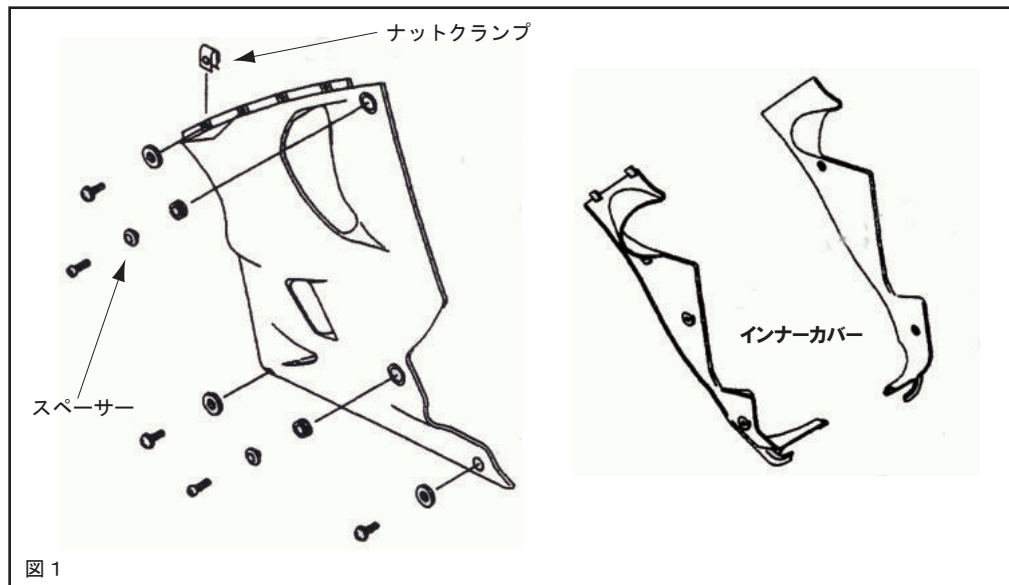
以上の事柄を必ずお守り下さい。  
正しい取付け・取り扱いが守られない使用においての商品の品質は保証出来ません。  
また、ボッシュフェイス㈱及び㈱ボッシュは当社製品の品質についてのみに責任を持つものであり、  
修理工賃・整備費用や車両を使用できなかった事による不便さ、及び損失など弊社製品の品質以外のどのような事柄に対しても、責任を負いませんので予め御了承下さい。

## キット内容

- |                        |      |                     |    |
|------------------------|------|---------------------|----|
| 1. ハーフカウル（左右セット/ネット付き） | 1セット | 2. 3.5mmクランプ        | 2ヶ |
| 3. L型ステー               | 2ヶ   | 4. ラバーワッシャー（M10-4t） | 2ヶ |
| 5. M6×15mmトラスビス        | 2本   | 6. M6-平ワッシャー        | 2枚 |
| 7. M6-Uナット             | 2ヶ   | 8. M6-T8アルミカラー      | 2ヶ |

## 組み付け方法

1. 下図ボルトを左右共取り外し、アンダーカウルを取り外します  
※アンダーカウル内のインナーカバー等も使用しません



2. ノーマルアンダーカウルからナットクランプ（図1参照）を取り外してハーフカウルに移設します。  
※ノーマルアンダーカウルとは厚みが異なる為、マスキングテープ等で仮止めしておいてください。（図2参照）
3. ハーフカウル後部の穴にノーマルのスペーサー（図1参照）を取り付けて、裏側にラバーワッシャーを取り付けます。（図3参照）



図 2

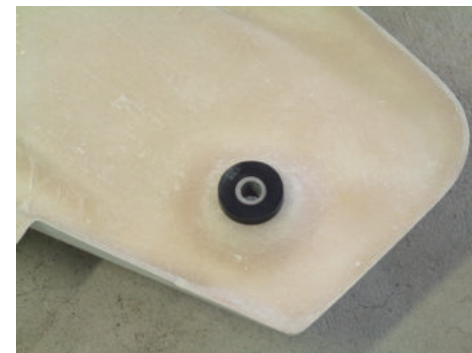


図 3

4. 純正アッパーカウル後部には突起がある為、これに合わせてハーフカウルをヤスリ等で削ります。  
（図4・図5参照）  
※加工は少しずつ行ってください。



図 4



図 5

5. ハーフカウルをノーマルボルトを使用し車体へ取り付けます。(図6参照)  
※アップカウルはアンダーカウルとミラーによって固定されている為、カウルが下に下がっている  
場合がございます、その際はカウルを少し持ち上げるようにして、ハーフカウル後部のボルトを取り付けて下さい。  
※ハーフカウル前部も忘れずカウルにはめておきます。(図7参照)  
若干加工が必要な場合がございます。



図 6



図 7

6. ダウンチューブにキット付属のクランプとL型ステーを仮止めします。(図8参照)  
※L型ステー側にはアルミカラーを挟み込んでください。  
※L型ステーの長い方がアンダーカウル側になります。  
※クランプには薄く潤滑剤を塗布しておくとう位置決めがしやすくなります。
7. キット付属のボルト・ナット・ワッシャーでハーフカウルを接続します。  
クランプ側を締めつけた後に、ハーフカウル側を締め付けて終了です。

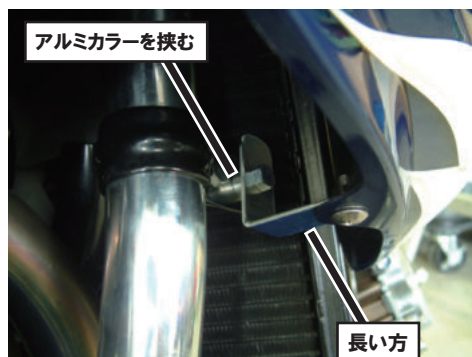


図 8



ポッシュフェイス(株)  
大阪府堺市南清水町1-7-14  
TEL 072-229-2468

(株)ポッシュ  
東京都東久留米市南町4-2-8  
TEL 0424-50-5370